



平成20年老年行動科学講座

認知症や介護困難な高齢者に対する心のケア

基礎編

「プロ介護士としての力をつける」を目標に本年度も認知症や介護困難な高齢者に対する心のケア講座を開講いたします。

介護保険利用施設においては、施設ケアの質が厳しく問われる時代となりました。

認知症や介護困難な方々であっても可能な限り共通理解に努め、その思いを尊重し、利用者の満足の向上をはかることが求められます。

また、職員の資質向上のための組織的取り組み等、多くの課題の達成が求められているところです。

質の高いケアのためには、いわゆる身体的ケアの技術を高める必要性のあることはいうまでもありません。

しかし、日本老年行動科学会では、190回を超える月例の事例研究会“ACS”を開催してきましたが、その経験から、認知症利用者やケアに困難な要介護者の問題解決には、高齢者の行動からその意欲や意志を読み解く心のケアが不可欠であることが明らかになっています。

今回の講座は前回同様6回にわたり、プロ介護士として不可欠な1.感じる力、2.聴く力、3.話す力、4.書く力、5.見る力、6.介護する力についてケア実践の場の実情を踏まえ、豊富な具体例を交えながら進めていきます。

講座のレベルは、「基礎編」とありますが、基本的な知識の確認から事例の発表ができる中級レベルまで、プロ介護士に必要な知識や情報、あるいは問題解決の方法論等について分かりやすく講義します。

全6回の講座出席者には、日本老年行動科学会から老年行動科学講座の修了証を授与いたします。

老年行動科学講座

認知症や介護困難な高齢者に対する心のケア「基礎編」

◆ 開催スケジュールと講座プログラム

テーマ	1時限 (10:30～12:00)	昼 休 み	2時限 (13:00～14:30)	3時限 (14:45～16:15)
第1回 感じる力を養う 【7月5日(土)】	心のメカニズム1 認知症の心の世界		心のメカニズム2 記憶と認知	心のメカニズム3 ストレス
第2回 聴く力を養う 【8月2日(土)】	傾聴の技法1 自己理解と自己開示		傾聴の技法2 出会いと受容の技法	傾聴の技法3 繰り返しの技法
第3回 話す力を養う 【9月6日(土)】	コミュニケーションの方法1 質問の仕方		コミュニケーションの方法2 応え方	コミュニケーションの方法3 関わり方
第4回 書く力を養う 【10月4日(土)】	記録の方法1 記録の種類と目的		記録の方法2 記録を書いてみよう	記録の方法3 記録を読む、活かす
第5回 見る力を養う 【11月8日(土)】	行動科学の方法1 心を理解する意味		行動科学の方法2 心を理解する方法	行動科学の方法3 観察・心理検査と分析
第6回 介護する力を養う 【12月6日(土)】	パーソナルケア その理論と方法		カンファレンスの実際	修了証授与式

◆ 会場：明治学院大学白金キャンパス

<ご利用交通機関と案内マップ>

品川駅から

高輪口より 都営バス「目黒駅前」行きに乗り、「明治学院前」下車（乗車約6分） 徒歩の場合は約17分

目黒駅から

東口（ロータリー側）より都営バス「大井競馬場前」行きに乗り、「明治学院前」下車（乗車約6分） 徒歩の場合は約20分

白金台駅（東京メトロ南北線、都営地下鉄三田線）から
2番出口（白金高輪側）より徒歩約7分



※当日は正門より道順を掲示します



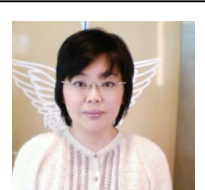
◆ 講師陣と講義内容・方針

第1回「感じる力を養う」 佐藤 眞一 (明治学院大学教授)



認知症の人は、どのような気持ちで日々を暮らしているのでしょうか？見識障害により自分の居場所がわからない、時間や季節や今の時代さえも曖昧になっている、自分の世話をしてくれる人も誰だかわからない。このように彼らは、恐怖を抱いても決して不思議ではない状況に日々さらされているのです。こうした認知症の人の心の状態を、介護する者としての関わりの中で感じ、そして考えていただくことが、本講座第1回の目的です。

第2回「聴く力を養う」 佐藤 美和子 (東海大学講師)



対人援助は、相手を理解し信頼関係を作ることから始まります。本講義においては、「傾聴」の基礎的な技術を学び、ロールプレイを通して日常のコミュニケーションとの違いを体験し、援助場面で相手を理解し信頼関係を深めていくのに役立てていただきたいと考えています。さらに援助者同士が、お互いの技術を高め合い、よりよいコミュニケーションのとり方を学ぶことで、職場のストレス・マネジメントにつなげていただきたいと考えています。

第3回「話す力を養う」 荒木 乳根子 (田園調布学園大学教授)



コミュニケーションが成り立つためには、「聴く」ことだけでなく「話す」ことも重要な要素です。「話す」とは、言葉だけではない「ノンバーバル・メッセージ」を含む「自分から発信する表現・メッセージのすべて」です。本講義においては、ロールプレイを通じて相手の話を引き出す質問の仕方、話し方、相手に配慮しつつ思いを伝える適切な自己表現の技術について学び、相手とのよりよいコミュニケーションの成立に役立てていただきたいと考えています。「聴く力」とともに、職場の人間関係を深めるためにも役立つでしょう。

第4回「書く力を養う」 峯尾 武巳 (神奈川県立保健福祉大学准教授)



ケア実践は評価されなければなりません。しかし、ケア結果は数量化しにくい質的なものであることから援助者側の主観的な評価になりやすい傾向を持っています。また、何を評価するのかという評価の対象が特定できにくいこともあります。このことは、介護記録を何のために書くのか、記録を何に使うのかということにつながります。ここでは、記録の目的や評価に役立つ記録法等について講義と演習から考えます。

第5回「見る力を養う」 大川 一郎 (筑波大学大学院教授)



認知症や介護困難な高齢者の様々な行動に対して、どのように対応していったらいいのかわか、悩むことも多いかと思えます。本講義では、対象となる高齢者の「行動の意味」を推測するというを手がかりにしながら、その対応について考えて行きたいと思えます。「行動のどに注目するのか」「その行動の意味をどのように推測するのか」「その上で、どのように対応していったらいいのか」ということについて、豊富な具体例を交えながら、演習も含めて講義していきます。この講義を受けることによって、高齢者に対する「見る目」、その土台に立った上での「対応力」が養われていきます。

第6回「介護する力を養う」 佐藤 眞一 (明治学院大学教授)

最終回は、これまでの講義・実習の総まとめとして、介護困難事例の理解と対応法をパーソナルケアという視点から学びます。さらに、ケア・カンファレンスを通じて、対象事例の課題に対する問題解決型ケアプランを立案、実施、記録、評価する方法を実習します。介護は、常に介護される高齢者の立場から考え、実践されなければなりません。それを実現するためには心のケアが不可欠です。心のケアをチームとして行う方法を習得します。

認知症や介護困難な高齢者に対する心のケア「基礎編」

◆ 講座の参加費用

個人の事前申込(一括と分割申込)

申込区分	会員		新会員		非会員	
	一般個人	学生	一般個人	学生	一般個人	学生
一括(6回)・初申込	40,000円	36,000円	40,000円	36,000円	50,000円	40,000円
一括(6回)・再申込	30,000円	30,000円	*	*	50,000円	40,000円
分割(1回)申込	8,000円	6,500円	8,000円	6,500円	9,000円	7,000円

団体の事前申込(一括と分割申込)

申込区分	会員	新会員	非会員
一括(6回)・1人目申込	50,000円	50,000円	60,000円
一括(6回)・2人目以降	30,000円	30,000円	40,000円
分割(1回)申込	9,000円	9,000円	11,000円

当日の参加申込(1回申込)

申込区分	会員	新会員	非会員
一般個人申込	9,000円	9,000円	10,000円
学生申込	7,000円	7,000円	8,000円
団体申込	10,000円	10,000円	12,000円

◆ 講座の参加申込について

申込方法

1. コースの選択

全6回一括申込のコース、またはご希望の講座を指定して参加する分割コースのいずれかを選択してください。

2. 申込書の送付

同封の申込用紙をFAX送信、または郵便で事務局にお送りください。本学会のホームページからお申し込みいただけます。申込受付確認書と郵便払込取扱票を折り返しお送りいたします。

3. 申込の締め切り 6月15日(日)

当日の参加申込も受付ますが、参加費用は割高になります。

4. 参加費用の振込期限 6月15日(日)を原則とします。

お申込のコースにかかわらず、事前にお振込みいただきます。

5. 講座の定員 50名

定員になり次第、申込受付は締め切りになります。

6. 参加券の発行

参加費用のお振込みが確認出来次第、講座の参加券をお送りします。講座当日、受付に提示いただきます。

7. 団体参加者の特典

一括または複数講座を申し込まれた場合、出席者は同一でなくても受講できます。

8. 会員新規登録者の特典

非会員の方が学会の会員申込して、講座を申し込むと会員料金が適用されます。

日本老年行動科学会 事務局 〒166-0013 東京都杉並区堀ノ内1-24-1

電話・FAX:03-5941-5270 e-mail: jsbse@ma.point.ne.jp URL: <http://www.soc.nii.ac.jp/jsbse/>